

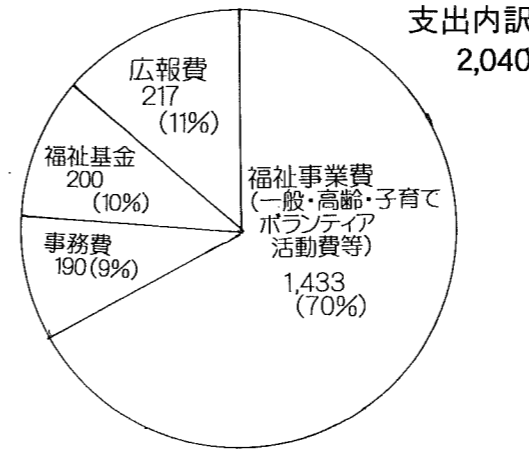
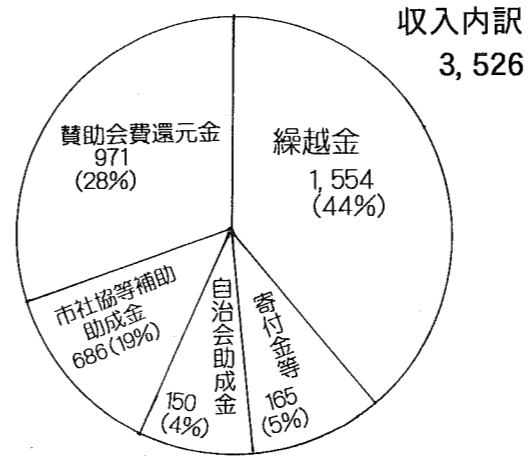
本年度の役員紹介

- 会長 吉川 美治 ボランティア
- 顧問 篠原 剛 自治連合会長
- 副会長 小泉 長治、前社協会長
- 古田 達夫 自治会
- 斉藤 恵子 民児協
- 里見 裕子 ボランティア
- 栗山 実子 ボランティア
- 上杉 勇 ボランティア
- 金子 誠 ボランティア
- 小見 尚義 ボランティア
- 菅野くみ子 ボランティア
- 澤館 康子 ボランティア
- 近藤 敏正 ボランティア
- 鳥海 三郎 体育振興会
- 一般福祉部長 森 遜 自治会
- 高齢福祉部長 八谷 伴子 ボランティア
- ボランティア部長 落合 一幸 ボランティア
- 新谷美栄子 ボランティア

十九年度決算のあらまし 二十年度予算

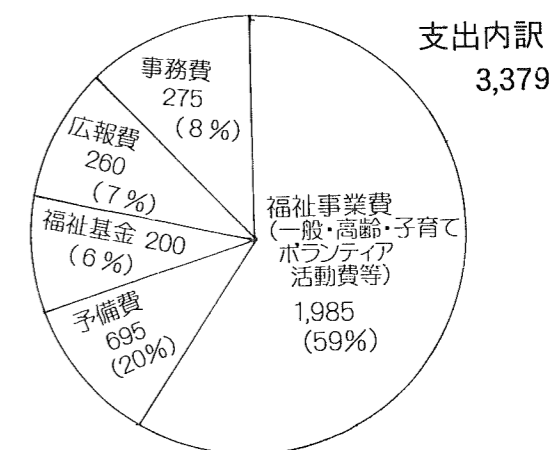
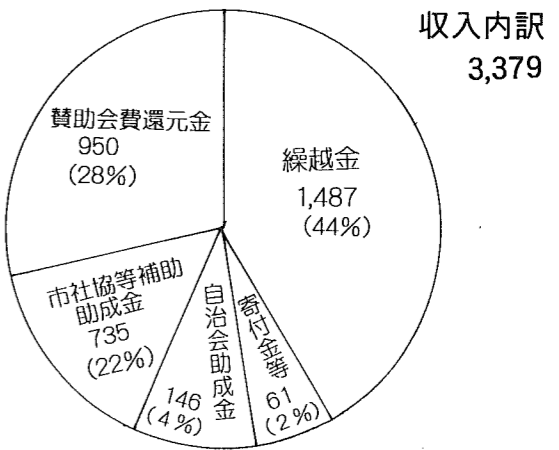
五月十八日に開催された総会において、平成十九年度決算並びに平成二十年度予算が承認されました。
予算の中には、災害時における福祉活動基金として、毎年積み立てております。この基金は、田村全体で活用できるようにしているものです。

平成十九年度決算(単位千円)



収支差引額(3,526-2,040)1,486は、次年度に繰越いたします。

平成二十年度予算(単位千円)



繰越金は、四捨五入の関係で、1,487と1,486になっています。

賛助会員募集

「ご協力お願いします！」
社会福祉協議会(社協)は、地域福祉活動を実施するために『賛助会員制度』をとっています。賛助会費を出し合うことで、賛助会費の75%が平塚市社協より当地区社協へ配分されます。今年度も、七月五日より「賛助会員募集推進活動」が、隣組長さんを通じて展開されています。皆様のご協力をお願い申し上げます。 会長 吉川 美治

平成20年度年間活動

- 4月 日本赤十字募金の説明会(自治会・民児協・社協)
- 5月 総会 日本赤十字基金実施
- 6月 ふれあい会食会 調理研修会 歩け歩け大会 体育館で遊ぼう
- 7月 賛助会員募集推進期間 おしゃべりサロン
- 8月 盆踊りふれあい広場(自治会・社協) 賛助会員募集推進期間
- 9月 敬老のつどい 17 ふれあい会食会 17
- 10月 赤羽根共同基金実施 ふれあいサロン 10
- 11月 ふれあい会食会 11 おしゃべりサロン 11
- 12月 年末ふれあい基金実施 体育館で遊ぼう 12 高齢者と園児の交流会 12
- 1月 ふれあい会食会 12 体育館で遊ぼう 12
- 2月 中学生との対話集会
- 3月 公民館まつり参加 ふれあい会食会 12 「社協むら」第57号発行 反省会
- 4月 軽度家事支援 通他

歩け歩け大会

神田小五年 上田 椋介

六月十四日の「歩け歩け大会」は初めての参加だったので、「往復八キロってどのくらいなのか。」と思って、ドキドキしました。

当日は、晴れて暑くて、少し歩いただけであせが出てきてしまいました。あやめの里の近くの家に牛がいたり、あやめの花がさいっていました。ぼくはあやめの花はしらなかつたのでどんな花なのか早くみたいな一と思

昨年より、高齢の方を対象の催物を次のように変更しました。皆様に楽しんでいただけるように計画しております。

どうぞ、お出かけください。
ふれあい会食会 70歳以上の一人ぐらしの方 敬老のつどい 70歳以上の方 敬老のつどい おしゃべりサロン 70歳以上の一人ぐらしの方との交流会 65歳以上の一人ぐらしの方との交流会



上田くん(左)とお友だち



田村の渡し舟

- 1面 平成20年度スタートにあたって
- 2面 役員紹介、決算と予算
- 3面 活動計画、歩け歩け大会
- 4面 文芸、事業報告

発行
田村地区社会福祉協議会
平塚市田村 5-4-25
電話 0463-55-4770



2008年度田村社協役員
役員皆さん
栗山 上杉 澤館 古田 菅野 吉川 小見 齊藤 金子 里見 後列 右より 前列 右より

平成二十年度

スタートにあたって

会長 吉川 美治

昨年度は、社協の活動を通して、数多くの皆様との出会いがあり、地味であっても地域で「共に生きる」ということを実感させられた一年間でありました。ボランティアの方々をはじめ、各団体から参加して戴いた皆様誠にありがとうございました。

本年度も、計画している活動を「手抜きせず確実に」を基本姿勢として、ご高齢者、子育て中のお母様方や幼い子供達との交流を一層深め、地域力を支える一翼を担うことが出来ればと考えております。

その中で、本年度の重点課題として、自主防災会殿、民児協殿に社協が加わり三者の間で検討を進めてきた「災害時における要援護者の支援体制づくり」について、一定の結論を出し出来ることなら、実行に移して行きたいと考えております。

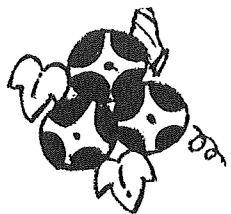
さて皆様は、震災が起きるリスクが高いとされる平塚の住民として、中国・四川大地震の惨状をご覧になり、改めて震災の恐ろしさを実感されたと思いませんか。ただ結局のところ先ずは、「自分の身は自分で守る」ことから、全てが始まることを再認識されたと思います。

しかし一方で、高齢者や身体の不自由な方の中には、突然の

異変に対し「自分で自分を守り切れない」場合があり、周囲の手助けが必要なのです。若い世代や健常者の皆様には、この点を忘れないで戴きたいのです。

かかる状況より、「要援護者」に対する支援のネットワークが必要であり、プライバシーや機密保持の点から、慎重な運用が求められますが、今後ますます高齢者が増えてゆく状況から判断しても、その必要性はより高まるものと考えられます。

私達は、日頃から地震や震災という言葉をよく耳にしますが心のどこかで、それはきょうあすのことではなく、当分先のことと思いがちであります。しかしいつ起きても不思議ではないと云われている以上、準備はしておかねばなりません。私共社協も、皆様のご理解ご支援を戴き、着実に活動して参りますので、どうぞよろしくお祈り致します。



事業報告

◎七国荘のつどい

3/27・28 七国荘

のべ80名の方が参加され両日とも天候に恵まれ、桜がともきれいでした。



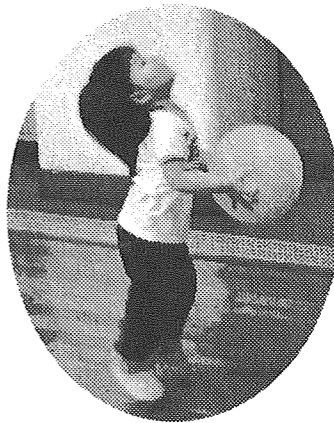
《袁敵な笑顔で、桜も満開》

◎体育館であそぼう

(子育て支援グループ)

6/16 神田公民館

参加者は少なかつたのですが、仲良く楽しく遊びました。



う〜ん 天までととけ

◎ふれあい会食会

(高齢福祉部)

6/19 神田公民館

参加者20余名、お弁当を食べながらおしゃべりしたり、民謡を歌ったり、軽い体操をして楽しみました。

文芸
蚕豆や 白きしとねを 弾み出る
旅の夢叶えてうれし リラの花
優翠

お知らせ

第22回盆踊りふれあい広場

今年は、相模小学校です!

とき 8月2日(土)

3日(日)

会場 相模小学校校庭

◇お子様向け「神田ソーラン」の曲を加えます。

◇踊り手さんを大募集します。ふるってご参加ください。



◇各団体の模擬店が出ます。

◇おたのしみ抽選会もあります。どうぞ、みなさんお出かけください。



《ふれあい会食会》

報告

♡日本赤十字募金

世帯数 三、一四五世帯
募金額 九一五、六四一円

♡ご寄付

故森住 等様 二万円

(前号掲載の一万円をお詫びして訂正します。)

さくらまつり実行委員会様

五千元

故茂田 タケ様 三万円

故落合 和一郎様 二万円

故村木 政留様 二万円

ありがとうございました。

編集後記



第五十五号をお届けします。皆様に親しんでいただけよう様努めて参ります。ご意見ご感想等をお寄せください。

広報部会

- ◎新谷美栄子 川又 高子
- 平井 房枝 野村 明秀
- 古田 達夫 藤本 静江
- 安西シゲ子 砂脇 明美
- 丹治 春枝 魚谷 琴子
- 前田智恵子